機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0180188	7. 共通	7.3. 操作権限管理	7.3.10.操作権限管理	操作権限管理	操作権限はバッチ処理で一括メンテナンスできること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180189	7. 共通	7.3. 操作権限管理	7.3.11.二要素認証	二要素認証	ID パスワードによる認証に加え、IC カードや静脈認証等の生体認証を用いた二要素認証に対応すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180190	7. 共通	7.3. 操作権限管理	7.3.12.強制終了	強制終了	複数回のアクセスの失敗に対して、アカウントロック状態にできること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180191	7. 共通	7.4.操作権限設定	7.4.1.操作権限設定	操作権限設定	システムの利用者及び管理者に対する個人単位での操作権限においては、他課参照や異動・証明を含む全ての画面にて、「個人番号」の項目を表示又は非表示に設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180192	7. 共通	7.5. ヘルプ機能	7.5.1.ヘルプ機能	ヘルプ機能	システムの操作方法や運用方法等について、マニュアルを有していること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180193	7. 共通	7.5. ヘルプ機能	7.5.1.ヘルプ機能	ヘルプ機能	ヘルプ機能として、操作画面上から、当該画面の機能説明・操作方法等が確認できるオンラインマニュアル（画面上に表示されるマニュアル類）が提供されること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180194	7. 共通	7.5. ヘルプ機能	7.5.1.ヘルプ機能	ヘルプ機能	システムの操作方法や運用方法等について、冊子のマニュアルを有していること。	実装不可機能	実装不可機能	—
0180195	7. 共通	7.6. 印刷	7.6.1.印刷設定	印刷設定	出力部数を設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180196	7. 共通	7.6. 印刷	7.6.2.印刷設定	印刷設定	帳票発行時にプレビュー機能を保有すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180197	7. 共通	7.6. 印刷	7.6.3.印刷設定	印刷設定	帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータについてCSV形式のテキストファイルを作成し、出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180198	7. 共通	7.6. 印刷	7.6.3.印刷設定	印刷設定	二次元コード（カスタマーバーコードを含む。）については、二次元コードの値をファイルに格納すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180199	7. 共通	7.6. 印刷	7.6.3.印刷設定	印刷設定	帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータ（外字情報を含む。）について印刷イメージファイル（PDF形式等）を作成し、出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	—
0180200	7. 共通	7.6. 印刷	7.6.4.印刷設定	印刷設定	就学事務システム（就学援助）内部でアクセスログの取得が可能な形で、表示画面のハードコピー機能及びハードコピーの印刷機能を有すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180201	7. 共通	7.6. 印刷	7.6.5.印刷設定	印刷設定	氏名や住所等の印刷域桁数を超過したものについては、帳票発行時に超過内容を記載したリストを出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180256	7. 共通	7.6. 印刷	7.6.6.印刷設定	印刷設定	行政区、学年、学校名等を検索条件として抽出した対象を、行政区・学校または個人単位で一括または個別に印刷イメージファイル（PDF形式等）にて帳票出力できること。	実装必須機能	—	令和8年4月1日
0180257	7. 共通	7.6. 印刷	7.6.7.印刷設定	印刷設定	印刷イメージファイル名には任意のデータ項目（複数）を選択し、付加できること。	実装必須機能	標準オプション機能	令和8年4月1日
0180202	7. 共通	7.7. 個人番号管理	7.7.1.個人番号管理	個人番号管理	申請者から提示された個人番号情報の管理（参照・登録・修正・削除）ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180217	7. 共通	7.7. 個人番号管理	7.7.3.団体内統合宛名機能との連携	団体内統合宛名機能との連携	団体内統合宛名機能（共通機能の標準を定める命令第2条第2号二に規定する団体内統合宛名機能をいう。以下この表において同じ。）における団体内統合宛名番号の付番や宛名情報の更新のために、登録、更新した宛名情報及び個人番号を団体内統合宛名機能へ連携できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0180218	7. 共通	7.7. 個人番号管理	7.7.3.団体内統合宛名機能との連携	団体内統合宛名機能との連携	団体内統合宛名機能を経由して、副本情報の登録等、中間サーバーとの連携ができること。なお、中間サーバーとの連携のうち、中間サーバーから取得したURLを元にHTTPダウンロードする場合は、団体内統合宛名機能を経由せず連携すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日